主催：アジア犯罪学会 第12回年次大会実行委員会
共催：龍谷大学 犯罪学研究センター(CrimRC)
協力：犯罪・非行を研究する若手研究者ネットワーク（ECCRN）

Online Pre-event

ACS 2020

ASIAN CRIMINOLOGICAL SOCIETY
12th Annual Conference in Kyoto, Japan

2020年12月19日sat
14:00-16:00

zoom

参加無料
定員500名
申込制

Exploring Criminology beyond Japan

～ 一緒に国際学会で発表しませんか？ ～

日本の若手犯罪学研究員にとって国際学会で発表することは、極めてハードルの高い体験です。しかし、国際学会での発表を無事に達成することができれば、数々のメリットが得られることでしょう。

今回のオンライン・プレイベントでは、2021年6月18日～21日に京都・龍谷大学で開催予定の**「アジア犯罪学会 第12回年次大会（ACS2020）」**での報告を目指して、国際学会での発表経験を有す若手研究者をパネリストに招き、その体験（失敗談や学び得たこと等）を共有いただいた上で、国際学会で発表するという挑戦や有益性についてディスカッションします。

参加者からの質問も受け付けます。ぜひ一緒に国際学会で発表しませんか？

こんな方におすすめです

- 今後、国際学会での初報告を目指す方
- 英語のプレゼン能力を向上させたい方
- 犯罪学領域の国際学会のトレンドについて日本語で知りたい方

式次第（予定）

はじめに：パネルメンバー自己紹介（国際学会の経験等）
1. 私はなぜ国際学会に参加するか
2. おっと！ 事前に失敗だと知っていたらよかったこと
3. ディスカッション

おわりに：日本人の若手研究員と犯罪学の国際化

パネリスト *順不同

相澤 育郎
立正大学・助教

相良 翔
埼玉県立大学・助教

都島 梨紗
岡山県立大学・講師

松川 杏寧
国立研究開発法人
防災科学技術研究所
・特別研究員

丸山 泰弘
立正大学・准教授

指定討論者

宮澤 節生
アジア犯罪学会・会長、神戸大学・名誉教授
カリフォルニア大学ヘイスティングス・ロー・スクール教授

司会

ディビッド・ブルースター
龍谷大学 犯罪学研究センター・博士研究員

>>詳細・お申込方法

下記URLまたは右のQRコードより。
https://www.ryukoku.ac.jp/nc/event/entry-6529.html

開催前日、お申込時のメールアドレス宛に
オンラインイベントの接続情報をご連絡します。
お申込期限：12月18日（金）正午

お問い合わせ

龍谷大学 犯罪学研究センター
TEL：075-645-2184
E-mail：crimrc.ryukoku@gmail.com
URL：https://crimrc.ryukoku.ac.jp/